

広報

たかさ

2022

10

No.853



takasu public relations

伝わり、繋がる、みなさんをつくる広報



特集

- ・慶應義塾大学SFC(湘南藤沢キャンパス)
研究所と連携した取り組み～「ふらっと」の活性化に向けて～



もくじ

- 2 | きら☆びと
- 4 | 特集 慶應義塾大学 SFC (湘南藤沢キャンパス) 研究所と連携した取り組み
- 6 | 鷹栖町生活福祉相談センター
- 8 | 今月のたか☆スター
町長コラム
- 9 | 地域おこし協力隊活動だより
- 10 | Topics (まちのニュース)
- 14 | Information (今月のお知らせ)
- 18 | カレンダー、人口・世帯情報など

きら☆びと



鷹栖高校美術部の皆さん

赤い羽根共同募金2022年度鷹栖町限定募金付バッジのデザインを担当した鷹栖高校美術部の皆さん。笑いの絶えない明るい取材になりました。左から松本さん(2年生)、木村さん(3年生)、泉さん(2年生)、堀井さん(3年生)。

広報たかすデジタルブックは鷹栖町公式LINEで配信しています

お友だち登録はこちらから▼



鷹栖町 広報たかす

Vol.853

2022

10



さまざまな案から現在のデザインとなりました。
それぞれの案を見ていくと試行錯誤の様子が分かります。



赤い羽根共同募金は昭和22年に戦後復興の一助として始まり、現在は地域福祉に関わる活動の推進のために活用されています。鷹栖町では、鷹栖町社会福祉協議会が事務局となり事業を展開しています。その周知活動として行われているバツジ作成は、例年町内の小学生によるデザインが採用されていますが、2022年度は鷹栖高校美術部がその役を担いました。今月号のきらびとでは、その大役を務めた鷹栖高校美術部の皆さんにお話を伺いました。

普段はコンクールに向けた制作や趣味の絵に取り組んでいるという鷹栖高校美術部。先生から新入生説明会資料の表紙を依頼されたりなど、学校行事でも活躍しています。特にコロナ禍によって下級生の参加が難しくなってしまった卒業式では、生徒や先生が自由にメッセージを残せる作品を制作するなど、創造力あふれる活動を行っています。そんな美術部に赤い羽根共同募金バツジデザインの話が舞い込んだのは12月のこと。当時副部長を務めていた堀井さんは「私たちがデザインをやるのか、という驚きが大きかったです」と当時を振り返ります。

早速制作に取り掛かった美術部が最初に考えたのは『鷹栖町といえ』についてだったといいます。「みんなで見えを出し合い、オオカミの桃、トマト、山というキーワードが出ました。ここからデザイン案をそれぞれ作ってみることにになりました」と当時の部長木村さん。そして、それぞれの案の『いいところ』『好きなところ』を集めていき、今のデザインになったといいます。

デザイン案がまとまった後でもオオカミのデザインには苦労したといいます。

「最初のデザインでは、誰に聞いてもオオカミではなく柴犬に見えると言われてしまった。先生にアドバイスを貰いながら今のデザインになりました」と泉さん。鼻を高くしたり、目つきを鋭くしたりと試行錯誤があったそう。

最後に、10月から始まる赤い羽根共同募金について松本さんは「恥ずかしさもありますが、私たちのデザインしたバツジで、少しでも募金に興味を持ってもらえたらうれしいです」と語ってくれました。

鷹栖高校美術部がデザインしたバツジは、サンホールはびねすで500円以上募金することにより手に入ります。詳しくは鷹栖町共同募金委員会(87-4451)まで。



慶應義塾大学SFC(湘南藤沢キャンパス) 研究所と連携した取り組み ～「ふらっと」の活性化に向けて～

鷹栖町と慶應義塾大学SFC研究所(神奈川県藤沢市)は域学連携による地域課題の解決に資するため、連携協力協定を締結しました。

慶應義塾大学飯盛義徳研究室の域学連携プロジェクトを活用し、大学生の実践活動を通じてさまざまな住民活動を創造することにより、鷹栖地区住民センター「ふらっと」の活性化を図ることを目的に、令和4年度から3年間のプロジェクトがスタートしました。



夏合宿開校式

初日

9月1日～4日にかけて飯盛義徳研究室の学生30名と飯盛教授が来町し、町の現状や課題を把握するための夏合宿を行いました。

初日は合宿の開校式を行い、学生代表の金井真歩さんが「これまで学んできたことを活かして企画提案できればと思います」と意気込みを語り、合宿がスタートしました。

その後、今回のテーマである「ふらっと」の見学やあったかファーム、パレットヒルズなど町内視察を行いました。

域学連携とは？

大学と大学教員が地域の現場に入り、地域住民やNPO等とともに、地域課題解決又は地域づくりに継続的に取り組み、地域の活性化および地域の人材育成に資する活動。
(総務省資料引用)

フィールドワーク

2日目

学生は6つの班に分かれ、町内でのフィールドワークを実施。

日中は「ふらっと」の利用者や関係者、町内事業者などへのインタビューを行い、夜はまちづくりに関わる町民と意見交換を実施し、地域課題の整理を行いました。

野菜販売体験・まとめ

3日目

フィールドワークのほか、同日「ふらっと」駐車場で開催された「たかすマルシェ」で野菜の販売を体験しました。来場者へのインタビューを行い、「ふらっと」の活用促進に向けた調査を行いました。

3日間、町内のさまざまな場所を訪れ、町の現状や課題を整理した各班は、最終日の提言発表会に向け、夜を徹してまとめ作業を行いました。



1. あったかファームの見学
2. 町民との意見交換会
3. たかすマルシェでの野菜販売体験

●発表・質疑
 合宿の成果を発表する提言発表会を行い、学生のほか、住民など約40名が参加しました。

6つの班からは「ふらっと」が身近な場所となるよう、ベンチや遊具などを町民の手で創り上げていくアイデアや、居場所となるようなテラスやカフェの常設、また、町花であるマリーゴールドを生かした新たなコミュニティ形成などのアイデアが出されました。



義徳研究室
 言発表会

▼各班から出された提言・アイデア

慶應義塾大学SFC研究所 ～「ふらっと」の活性化に向けて～

1班

- 「ふらっと」の案内紙「ぺらっと」の作成
- 「ふらっこプロジェクト（みんなでブランコづくり）」

2班

- 「ふらっと」をつくろう（親子でベンチづくりなど）
- たかすのごちそうプロジェクト（住民主体のレストランイベント）

3班

- PARKUS
 ～ふらっとへの愛着を深める～（事業者と高校生のニーズをつなぎ、日常的に駐車場スペースを活用した出店事業）

4班

- 「ふらっと」活用のきっかけとなるような常設テラスの設置、のぼり制作ワークショップ
- 「ふらっと」活用の定着となるようなカフェやキッズスペースの常設

5班

- 鷹栖町の町花「マリーゴールド」事業（マリーゴールドを活用した中庭菜園、カフェの運営）

6班

- 慶應大学生による地域運営システムづくりサポート

●講評・審査

6つの班からの提言を受け、町、飯盛教授、鷹栖地区公民館運営委員会役員で選考をし、最優秀賞として1班の提言を選出しました。選考にあたった鷹栖地区公民館運営委員役員からは「短時間で課題分析から解決方法までしっかりと提言されている」「全ての班のアイデアを取り入れたい」など提言内容に高い評価をされました。

●プロジェクト始動

選出された1班のアイデアを軸に、他の班のアイデアを取り入れながら、今年度からの3年間、町民・町・飯盛義徳研究室の協働による「鷹栖町元氣プロジェクト（仮称）」が始動します。本プロジェクトを契機に鷹栖町がより元気になる取り組みを進めていきます。



町民の皆さんが安心して暮らすことができるよう、さまざまな相談事を受け付けるための窓口として、平成26年5月に開設された「生活福祉相談センター」。高齢者や障がい者、子育て、生活困窮、悪質商法、日常生活での困りごとや悩みごとの相談をお受けしています。

鷹栖町生活福祉相談センター



どんな小さなことでも構いません!ご相談者に寄り添いながらお力添えさせていただきます!電話、訪問など、ご相談者の希望に合わせて対応いたします。

ひとりで悩まず、何か困ったらいつでも
生活福祉相談センターへご相談ください

TEL 87-2112



お問い合わせフォームは
右のQRコードより→



鷹栖町生活福祉相談センターは
サンホールはびねすの中にあります!



鷹栖町生活福祉
相談センターへ
行ってみました



start!

こんにちは
(ドキドキ...)



サンホールはびねすの
窓口です。優しい接遇を
心掛けていますので、
安心してお越しください。
窓口には専門の相談員
(専門職)がいます。

優しく丁寧に
安心しました!



相談者に寄り添い、
その方にとっての
「最善」への促し、
生活福祉相談センター
が、チームとなって
伴走します。



おじゃま
します!



●**成年後見制度相談会**
成年後見制度に関する個
別相談に応じます。

☎ 38-8800
FAX 33-0021

▼**予約**
①午前9時30分～10時20分
②午前10時30分～11時20分

会場はいずれもサンホール
はびねすです。
●**かみかわ生活安心セン
ター生活・仕事相談**
生活や仕事などでお困り
の方全般の相談に応じます。

☎ 23-11003
FAX 23-1118

▼**日時** 10月20日(木)
▼**予約**
午前9時30分～10時20分
午前10時30分～11時20分

●**あさひかわ若者サポート
ステーション出張相談会**
「働きたい」と思っている
15～45歳の方をサポートし
ます。

▼**日時** 10月27日(木)
午後1時～3時30分
☎ 73-9228
FAX 25-0357

各種相談会のお知らせ

北海道社会貢献賞受賞



多くの皆さまに
支えられての受賞です。
ありがとうございます。

渡邊ゆか相談員

旭川市や北海道上川総合振興局にお
いて計16年、その後鷹栖町で10年、長き
にわたり消費生活相談を担い、上川管内
の相談体制を整えました。鷹栖町では、消
費者安全確保地域協議会の設立、地域の
関係機関との連携、安心安全なまちづく
りの推進に尽力しています。何か気にな
ることがあれば、すぐにご相談ください。

Mr.HとMiss.Jessが選ぶ

今月の!!

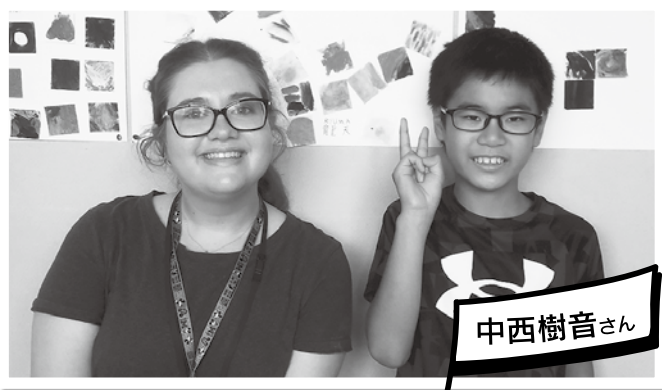
たか☆スター

★ALT 目線で選んだ、きらきら輝く児童生徒「たか☆スター」を紹介します。学校での出来事やそこから感じた文化の違いなども紹介します。

優しさと落ち着きを感じる、北野小学校6年生大多和莉緒さん。授業中は、注意深く話を聞き、校内ですれ違う時は、必ず"Hello" "How are you?"と英語で声をかけてくれます。ALTとしてこんなに嬉しいことはありません。マナーの良さにも感心。

オーストラリアでも、児童同士そして教職員に対し敬意を示すことは大切。そうすることで、誰もが自分らしく、気持ちよく学ぶことができる環境が整います。日頃からそれができている莉緒さんが持つ力は、北野小の6年生として大きな役割を果たしていますね!

Well done Rio! Keep trying your best.



夏休み中、私がお手伝いした“こども体験教室”で、優しく下級生のサポートをしてくれた鷹栖小学校5年生の中西樹音さん。こういったイベントでは、なかなか高学年の子には会えません。参加しよう!と思ってくれたことが嬉しかったのと、包丁を上手に使う姿はまるでミニシェフのようで素敵でした。

Thank you Kioto for helping me!

作ったのは、オーストラリアの伝統的なお菓子、ラミントン。スポンジケーキをチョコでコーティングし、ココナッツパウダーをまぶします。とっても美味しいし、子どもたちとも簡単に作れたので興味のある方は是非作ってみてください。

あったかす発 北の大地から

鷹栖町長 谷寿男

大学生から見た鷹栖町

8月下旬から9月上旬に慶応大学・飯盛教授とゼミ学生31名に加え、東京大学の学生3名が鷹栖町を訪れ、過疎でも賑わう豊かなまちづくりの提案をいただいた。

学生たちはコロナウイルスが災いし、現場で調査研究を行い学ぶ「フィールドワーク」が失われた年代であるが、伸び伸びと町民の中に飛び込み、町の課題や魅力を自らで見出し、新たな視点と独創的な提言発表で私たちが驚かせてくれた。

学生から聞かれた町の感想は「人が温かくて、夢と希望を明確に抱いている若者にも刺激された」と言いつつも、多くは現在の幸福感に満足し、将来への危機感には目を向けていない人も多いと推察してくれた。鷹栖地区住民センター

「ふらっと」をテーマにした提言には、「居場所」となるような「親子で創作×遊ぶ」ぶらんこ作り」「たかすのごちそうプロジェクト」「高校生×事業所×愛着」「町花マリーゴールド事業」「意識の変化から行動の変化へ」など、心がワクワクし未来への成長につながるアイデアが目白押しであった。

この発想の原点は、町の自然豊かな営みであり、より多くの人たちに鷹栖町を好きになってもらおうと真剣に向き合う町民の気持ちとそれに応えようとする学生達のエネルギーだ。飯盛ゼミの慶応大学生は、3年間にわたり私たち町民と一緒に考え、課題を解決することを約束してくれている。お互いの成長する過程が楽しみであり、町内に吹く新しい風に期待したい。



体育振興担当
吉田 初花

涼しく運動しやすい時期になったと思いきや、気温がだいぶ低く、すでに肌寒くなってきましたね。季節の変わり目は体温調節でも頑張ってしまう時期なので、できるだけ体を冷やさないように温かいものを取り、程よく運動しリフレッシュしましょう。今月もヨガのレッスンを、土曜日の朝にはたかす RUN を行います。朝に日を浴びるのは、体内時計を正常に戻し、自律神経を整えます。

お気軽にご自身にあった運動を発見しませんか？



ヨガ&筋トレ



たかすRUN

実りの秋も終盤戦!たかすマルシェ最終回は、手づくりマルシェと合同です。時間も長く、お店も盛りたくさんでお待ちしております!

月末にはデメテルさんと、カボチャを使ったアレを作れますよ~

今月より協力隊 3 年目となりました。鷹栖に来てからの 2 年間、見守ってくださる皆さんのおかげで、寂しい思いをすることなく過ごしています。本当にありがとうございます。3 年目もどうぞよろしくお願いいたします!



観光・特産品販売振興担当
磯野 聡美

地域おこし協力隊イベント表(10月)

日	時間帯	会場	イベント内容	担当
10月5日	14:00~	②	おうちでできるヨガ	吉田
10月6日	10:00~	①	タカノマ	落合
10月6日			高齢者ヨガオンライン	辰巳
10月6日	18:00~	①	おうちでできるヨガ	吉田
10月6日	19:00~	②	おうちでできるヨガ	吉田
10月8日	8:30~	③	たかすRUN	吉田
10月9日	9:30~	④	花かいどう朝市	林辰巳
10月13日	10:00~	①	タカノマ	落合
10月13日			高齢者ヨガオンライン	辰巳
10月13日	18:00~	①	おうちでできるヨガ	吉田
10月13日	19:00~	②	おうちでできるヨガ	吉田
10月15日	9:30~	①	たかすマルシェ(最終回)	磯野
10月19日	14:00~	②	おうちでできるヨガ	吉田
10月20日	10:00~	①	タカノマ	落合
10月20日			高齢者ヨガオンライン	辰巳
10月20日	18:00~	①	おうちでできるヨガ	吉田
10月20日	19:00~	②	おうちでできるヨガ	吉田
10月22日	10:00~	①	たかすRUN×Farm	吉田
10月23日	9:30~	④	花かいどう朝市(最終回)	林辰巳
10月27日	10:00~	①	タカノマ	落合
10月27日			高齢者ヨガオンライン	辰巳
10月27日	18:00~	①	おうちでできるヨガ	吉田
10月27日	19:00~	②	おうちでできるヨガ	吉田
10月28日		①	ふらっとKITCHEN	林辰巳
10月29日	10:30~	①	デメテルさんと一緒に畑からいただきます	磯野
11月5日			北斗おにぎりバイキング	辰巳
11月6日			北斗おにぎりバイキング	辰巳

【会場】①鷹栖地区住民センター ②サンホールはびねす
③桜づつみ公園 ④花かいどう



地域振興担当
落合 亮

ふらっとの一室を活用したフリースペース「タカノマ」は毎週木曜開催予定です。無料のドリンクとお菓子もあるので是非お越しください!タカノマも丁度一年経ち実験としてのデータも一通り揃いました。次の展開も検討していこうと思います。



地域活動支援担当 林 歩実

今月で今シーズンの花かいどう朝市が終わります。寂しいですが最後まで頑張ります!



体育振興担当 丸山 諭

総合型地域スポーツクラブ設立準備委員会プレ事業スポーツやってみ隊・運動あそび隊開催中!参加受付中!



移住定住・空き家活用担当 鹿毛 謙作

協力隊員に協力してもらいながら、ペンキ塗りとパテ塗りをを行い、きれいに仕上げてくれました!少しずつお家らしくなってきました。



地域活動支援担当 辰巳 実莉

まちLaboで子ども食堂やっています。大人も子どもも大歓迎です。是非遊びに来てください!



企画広報担当 山田 直美

鷹栖町公式noteを始めました。町の魅力をお伝えしていきます!ぜひ、フォローで応援をお願いします。



▲小学生稲刈り体験お手伝いの休憩中
農業振興担当 久保田 耕二
農業振興担当 星 翔太

8/19

鷹栖町体験活動プログラム

8月19日から25日の7日間にわたり、東京大学の学生3名と旭川工業高等専門学校（以下、専門）の学生1名が、鷹栖町体験活動プログラムに参加しました。

農業をはじめとした「鷹栖町」を実際に体験し、感じてもらう本プログラム。その中で得た「隠れた宝」「隠れた課題」から、町外の人々が興味を持つPR方法を検討しました。

学生たちは丸山調整池でのカヌーやブルーベリー収穫、あったかファームでの農作業などの体験や、移住者や農業者との交流を行いました。交流の中では農業に関することから除雪に関



すること、地域に関することなどについて、大きな盛り上がりを見せました。

最終日には、プログラムの成果を町長に発表し、意見交換を行いました。



8/22
9/8

北海道鷹栖高等学校 総合的な探求の時間

北海道鷹栖高等学校では、総合的な探求の時間と称した3年間の進路学習を行っており、コミュニケーション力や創造力などを育み、地域社会に積極的に参加していける力を身に付けてもらうことを目的として指導を行っています。昨年度からは「SDGs」に関する内容も取り入れつつ、地域について考える力を養っています。

この「SDGs」に関する内容については、鷹栖高校と役場が連携して取り組んでおり、町長による鷹栖町という町についての講話



や地域おこし協力隊へのインタビューなどを行っています。これらの活動は、鷹栖町という町の特色や課題を知る中で、地域共生社会について考えてもらうことを目標としています。

今後は、インタビューの内容をもとにポスターを作成し、ポスターセッションを行うていく予定です。



9/4

ぽかぽかハートのつどい 動画鑑賞会

生きにくさを感じながらも地域で生活している人たちの「居場所」となるべく活動しているぽかぽかハートのつどい。その動画鑑賞会がふらっと（鷹栖地区住民センター）にて開催されました。

当日は困りごとを抱えた人や純粹に動画に興味があった人など多くの方が集まり、動画鑑賞が行われました。鑑賞後にはその感想を話し合うなど、和気あいあいとしていました。

ぽかぽかハートのつどいでは定期的に活動を行っています。詳しくはぽかぽかハートのつどい事務局（87-12895）までご連絡ください。



8/26

オサラッペ川水質水生調査

北野小学校5、6年生約60名がオサラッペ川上流・中流・下流の3地点で水質調査。水生生物観察を行いました。



福田水文センターの職員7名による指導のもと、川の流速や水深、透視度、パルクテストを用いた水質調査を実施。その後、網や容器を使用し、川に生息している水生生物の観察を行いました。

大切にしている気持ちを育みながら、6年生が昨年の経験を活かし5年生に教えあうなど学年間の交流にもつながっています。毎年同小学校5年生が放流するサケの稚魚が帰ってくるための河川保護の必要性や実践的な行動について学ぶための資料にもなります。



6年生の湯本喜衣さんは「去年より要領よく実施できました。今日は去年よりも水が冷たくて生き物が少ないが、何匹か見つけることができ嬉し」と話してくれました。

8/27

続☆パレットキッズ開催

町内の若い世代を中心に鷹栖町を楽しくすることを目指す「まちLabo」から生まれた企画「パレットキッズ」が昨年より引き続き開催されました。



昨年の企画した丸太遊びや段ボール滑りに加えて「写真映えスポット」や「パレットヒルズの探索ツアー」「フォトコンテスト」などさまざまな企画が行われ、よりパワーアップして帰ってきたパレットキッズに多くの人が訪れました。今年には特に段ボール滑りの評価

が高く、いきいきとした子ども達の表情が印象的でした。また、ジャンボ牧草ロールの上に触れる、登れるコーナーやモルックなどにも子ども達は大盛り上がりでした。



雨による中断といったアクシデントもありましたが、参加者からは「楽しかった」という声が多く聞かれました。

8/27・28

24時間リレーマラソン

8月27日、8月28日の二日間にわたって、たかす24時間リレーマラソン大会（たかすランナーズ主催）が行われました。



今年で21回目となる本大会。新型コロナウイルス感染症防止の為、時間等を短縮した形での実施となりました。応援にはたくさんの方が足を運び、ランナーは雨にも風にも、夏の暑さにも負けずに、町内を駆け抜きました。

8/30

親子 心のかけはしプロジェクト
記念品贈呈式

鷹栖地区子育て支援センター「ぽこあ・ぽこ」にて、「親と子 心のかけはしプロジェクト記念品贈呈式」が行われ、7組の親子に町長から記念品が贈られました。



このプロジェクトは、生まれてきてくれて、ありがとうという思いを込めて、町有林の間伐材を利用した記念品（スプーン・はし・ケースのセット）を、町内に生まれた子ども達へ贈る取り組みです。ふるさとのぬくもりを感じながら、親子の触れ合いの時間を大切にし、家族の「絆」をいつま

でも大切にしてもらいたいという願いが込められています。スプーンとはしには、子どもの成長とともに記念品を使っていたいただき、家族の思い出の品として活用してもらえればという思いもあります。

また、記念品には親から子へ、大切なメッセージが刻印されており、世界に一つだけの贈り物となっています。



9/10

第48回長生き感謝祭

たかすメロディーホールにて、鷹栖町老人会が主催する「第48回長生き感謝祭」が行われました。



令和元年以来の開催となった長生き感謝祭の前段では、米寿を迎えられた方々へ、町から記念品が贈呈されました。また、101歳以上5名、100歳6名、白寿4名の方々の紹介も行われました。

祭典では、たかす吹奏楽団による演奏が行われ、参加者から大きな拍手が送られていました。

9/7・13

子育て支援センター・中学校 収穫体験

9月7日に鷹栖地区子育て支援センター「ぽこあ・ぽこ」利用者、13日に鷹栖中学校1年生があつたかファームにて収穫体験を行いました。



7日には多くの親子が参加し、ファームで育てられたトウモロコシなどの収穫を行いました。また、13日には、生徒たちが自らの手で育てたジャガイモなどを収穫しました。生徒からは「こんなに大量にどうしよう！」と喜びの声が聞かれました。

9/7

小学校稲刈り体験

あつたかファームにて鷹栖小学校・北野小学校の5年生が稲刈り体験学習を行いました。



6月に田んぼ体験として苗を植えていた児童たち。立派に育った稲を見て、驚きの声が上がっていました。稲刈りでは、町内の農家さんやあつたかファームの職員の協力のもと、丁寧な作業を行っていました。

9/3

たかすマルシェ&新米引換券配布

ふらっと(鷹栖地区住民センター)前駐車場で、たかすマルシェと鷹栖地域農業推進会議による新米引換券の配布が行われました。



新米引換券は、町内外約150名の方に配布。令和4年度産新米ななつぼしを1500円で購入できる引換券を手にする機会に、引換開始前から長蛇の列ができていました。なお、新米の引換は10月1日のたかすマルシェで行われました。

また、たかすマルシェには

枝豆やトウモロコシなど秋を感じさせる野菜も並び始め、旭川市から来場したというご夫婦は「生産者の顔が見える新鮮な野菜がこんなに安く近くで買えるなんて、幸せですね」と話してくれました。

残り少ない今年の花かすマルシェ。新鮮な秋野菜を手に入れる機会です。北斗地区で開催されている花かすいどう朝市とあわせて、ぜひご参加ください。



9/10・11

Good Vibration Camp

パレットヒルズにて、アウトドアイベント「Good Vibration Camp」が開催されました。

ライブやアクティビティなどが行われた本イベントは2日間にわたって行われました。また、当日はキャンプ場の利用者も多く、とても大きな盛り上がりを見せていました。



9/13

あったか子ども食堂

北野地区住民センターにて、町内初開催となる子ども食堂「あったか子ども食堂」が開催されました。

中学生以下の子どもは無料、大人は300円。ただし、調理や子どもとの遊び相手などに関わってくれた方は100円と参加しやすくなっています。友人の紹介で参加したというご家族は「子ども食堂のイメージは、貧困や家庭の事情などで、子どもだけで利用するとうものでしたが、ここは子ども連れが多く家族と一緒にご飯が食べれて楽しいです。」と話してくれました。



9/20

旭日単光章受賞

鷹栖地区在住の濱村忠男さんが、旭日単光章を受賞しました。

濱村さんは、鷹栖町議会議員として12年にわたって活躍し、このたび、その功績が認められ受賞となりました。当日は、谷町長、木下議長がご自宅に訪問し、勲章等を贈呈しました。



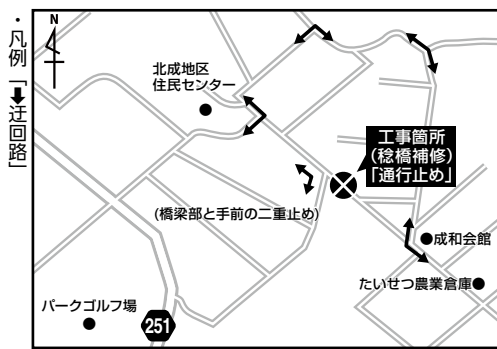
お知らせ

**稔橋交付金事業橋梁
修繕工事のお知らせ**
建設水道課土木係

稔橋の橋梁修繕工事のため次の箇所が通行止めになります。

▼場所 鷹栖町20線16号
 ～21線16号間

▼通行止め期間
 10月10日(月)～31日(月)



無料法律相談会

総務企画課総務係

旭川弁護士会が主催する法律相談会を実施します。法律問題でお困りの方はもちろん「これは法律問題だろうか」と悩んでいる方も、この機会にぜひご相談ください。

▼日時 10月26日(水)
 午後1時～4時

▼場所 役場1階応接室

▼予約

役場1階①番窓口または、総務企画課総務係まで電話で予約をお願いします。

☎87-2111

予約されていない方の相談も受けれますが、予約された方が優先ですのでご了承ください。

▼相談料 無料
 (一人30分程度)

行政相談窓口

総務企画課企画広報係

行政に関するさまざまな相談を受け付ける「行政相談日」を実施します。

年金や福祉、農地、税金など身の回りで困っていることがありましたら気軽に相談ください。

▼日時 10月15日(土)
 午前10時～正午

▼場所

鷹栖地区住民センター
 ふらっと 和室

▼予約 不要

▼料金 無料

▼相談員 植西富士子

姉妹都市友好訪問団 派遣事業について

教育課総務係

令和5年3月のゴールドコースト市への訪問団派遣につきまして、現在慎重に検討しているところであります。団員募集など、お知らせの準備が整いましたら、鷹栖中学校と鷹栖高校を通じて、また、町ホームページでお知らせします。

冬に備えて 灯油タンクの点検を 町民課住民生活係

毎年、冬から春にかけて灯油タンクからの油漏れ事故が多発しています。

油漏れ事故は、起こした方(原因者)の責任となり、原因者はその対策にかかった費用を負担しなければなりません。

降雪前に、タンクや配管の腐食、ひび割れがないかを点検し、必要に応じて灯油の配送業者に連絡するなど、油漏れの未然防止を心掛けましょう。

福祉灯油 助成事業について

健康福祉課地域福祉係

住み慣れた家庭や地域において自立した生活ができるよう、冬期間の暖房費支援策として福祉灯油などの助成を行います。また、該当の有無の確認には、健康福祉課窓口での申請が必要です。

▼受付期間

11月1日(火)～
 令和5年2月28日(火)

▼対象(条件あり)

- ① 65歳以上高齢者世帯
- ② ひとり親世帯
- ③ 障がい福祉サービス等利用世帯
- ④ 障がい者グループホーム利用者

▼助成金額

7500円から22500円の間

※世帯状況などで変動あり

▼持ち物

- ・預金通帳
- ・通所証明書または通園を証する契約書などの写し(対象③のみ)

みんなチェック!最低賃金。
CHECK!! 北海道最低賃金
時間額 920円
 令和4年10月2日発効
 厚生労働省 北海道労働局
 労働基準監督署(支署)

家庭教育講演会 のお知らせ

教育課学校教育係

次の内容で家庭教育講演会を実施します。多くの皆さんのご参加をお待ちしています。

▼内容

「今いちばん必要な親力とは？」くコロナ禍・ゲーム・スマホ・勉強・しつけ等、目から鱗の子育てと家庭教育」

▼日時 10月27日(木)
午後6時30分～

▼場所

鷹栖地区住民センター
ふらっと ホール

▼講師

親野 智可等 氏
おのの ちかから

長年の教師経験をもとに、子育てやしつけ、親子関係、勉強法、学力向上、家庭教育などについて各地で講演を実施

▼申込締切

10月14日(金)

■お問い合わせ

教育課学校教育係
☎87-2028

不妊治療費助成 事業について

健康福祉課子育て支援係

令和4年4月から不妊治療の保険適用が始まりました。町では不妊治療を受けている方の積極的な治療を支援するため、治療費用の一部を助成します。

▼一般不妊治療

・対象治療法
タイミング法、薬物療法、人工授精など

・助成額

1年度当たり 5万円

▼特定不妊治療

・対象治療法
体外受精や顕微鏡受精、男性不妊治療など

・助成額

1回の治療につき上限額
15万円

※ただし北海道が行う助成制度の対象となる場合は、道からの助成金の額を除いた額を助成

※助成回数は、43歳までに子ども1人当たり6回を上限に助成します。

▼申請の手続き
申請書や証明書等必要書類については、町ホームページをご確認ください。



▲不妊治療費助成事業
(町ホームページ)

インボイスの登録 申請はお早めに！

旭川中税務署

令和5年10月1日からインボイス発行事業者となるためには、原則、令和5年3月31日までに登録申請書を提出する必要があります。登録まで時間がかかる場合がありますので、申請を予定されている事業者の方は早期提出にご協力ください。

また、現在消費税の免税事業者の方も、事業実態に合わせて、インボイス発行事業者の登録を受けるかをご検討ください。

■お問い合わせ

旭川中税務署
☎90-11451



たかすRUN

教育課体育振興係

「たかすRUN×Farm」では原崎農園さん(12線14号)まで歩いた後、美味しい野菜の食べ方を教えてもらったり、美味しいカボチャをいただけます。

■たかすRUN

▼日時 10月8日(土) 午前8時30分～9時

▼集合 桜づつみ公園

■たかすRUN×Farm

▼日時 10月22日(土) 午前10時～正午

▼集合 鷹栖地区住民センター「ふらっと」前

○どちらも参加料無料

○持ち物

歩きやすい服装、靴、
必要であれば飲み物、タオル

○申し込み 右のQRコード

または TEL: 0166-87-2028

教育課体育振興係まで



あなたもそろそろ マイナンバーカード！

町民課お客さま窓口係

申請書の記入や入力、写真撮影を職員がサポートします。手続き時間は約10分です。

15歳未満の方は両親が代理で申請できます。

▼持ち物

・申請書 ・通知カード ・身分証明書

※申請書と通知カードがお手元にない場合は、その旨を職員に申し出てください。

出張申請受付
しています！

3人以上で申請する場合、役場職員が現地に伺い、申請を受付けます。予約が必要です。

マイナポイント

2万円分のマイナポイントをもらうには、12月末までにマイナンバーカードの申請が必要です。

令和5年度園児募集についての入園説明会

令和5年4月から新たに入園を希望される方を対象に
 入園説明会を開催します。

○鷹栖・北野保育園○

▼日時

10月29日(土)
 午前10時～

▼場所

サンホールはびねす

▼問合せ

健康福祉課子育て支援係
 ☎87-2112

○たかす円山幼稚園○

▼日時

10月18日(火)
 午前10時～

▼場所

認定こども園
 たかす円山幼稚園

▼問合せ

たかす円山幼稚園
 ☎87-3222

※入園申込書は、10月18日
 から幼稚園で配付します。

ご都合が合わない場合、個別で入園説明を行いますので、ご連絡ください。



○森のようちえん ぴっぱら (☎87-5046)

随時、入園説明をしていますので、お問合せください。

子ども

子どものインフルエンザ予防接種費用助成について

健康福祉課子育て支援係

10月1日接種分から、子どものインフルエンザ予防接種費用の半額助成申請を受け付けます。

かかりつけ医とご相談の

上、流行前に予防接種を受けましょう。

▼助成対象者

接種日現在6カ月児以上、中学3年生までの子ども

▼助成額

ワクチン接種費用の半額

▼助成対象期間

令和4年10月1日～
 令和5年3月31日接種分

※接種開始時期は医療機関により異なりますので、事前にご確認ください。

▼申請書提出期限

令和5年3月31日まで

▼助成方法

詳細は、町ホームページをご確認ください。



▲各種ワクチン接種への助成(町ホームページ)

大学生とまちづくり

たかすサークル 南出喜祐さん

みなみで よしひろ



鷹栖町出身や鷹栖町と関わりのある大学生世代が、オンラインで交流を深めている「たかすサークル」。

「鷹栖町の魅力をPRしたい」との思いで、鷹栖町と関わるプロジェクトの企画と実践に取り組んでいます。

メンバーの一人、南出喜祐さん(鷹栖中学校出身、現在は札幌市内の大学に進学)の趣味が、風景写真の撮影であることを生かして、この度、ふらっと展示コーナーを利用した写真展「鷹栖町の魅力的な風景を町民の方に見てもらいたい」を開催しました。

9月1日から約2週間にわたって、南出さんが撮影した20点の風景写真(うち10点が鷹栖町内の写真)を

展示。「鷹栖町のすてきな風景に感動!」「写真に添えられた文章もすてきでした」など、多くの感想が寄せられました。

南出さんは「私の写真で写真展を開催していいのかわからない不安でしたが、多くの方から反響をいただき、とても嬉しく思っています。今まで撮影した写真を振り返り、鷹栖町で過ごした日々を懐かしく思い出すことができましたのと同時に、今後も定期的に鷹栖町内で撮影し続けることで、故郷に恩返しをしたいと思いました」と話してくれました。



年末調整等に関するお知らせ
税務課税務係

例年、年末調整の時期に、源泉徴収義務者の皆さまへ「年末調整のしかた」、「源泉徴収税額表」および「給与所得の源泉徴収票等の法定調書の作成と提出の手引」を送付していましたが、今後は、これらに替えて、改正事項（昨年からの変更点）や国税庁ホームページなどを案内したリーフレットを送付します。

年末調整等に関するパンフレットは、国税庁ホームページの「年末調整がよくわかるページ」に掲載しています。

皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。

なお、説明会につきましても、令和3年以降実施しないことといたしました。

お問い合わせ

☎74-3108

旭川中税務署

☎90-11451



徳井 新太 ちゃん
男の子★典康さん・理恵さんの子
とっても食いしん坊なうちのアイドル！！

令和3年10月4日生まれ



今月、満1歳になる子どもたちを紹介します



白橋 英茉 ちゃん
女の子★一世さん・萌華さんの子
歌と食べることが大好きな女の子です♪

令和3年10月4日生まれ



森内 柁心 ちゃん
男の子★達也さん・優季さんの子
いたずらだいすき! たべるのだいすき! 天真爛漫な甘えん坊♡

令和3年10月24日生まれ

鷹栖回想記

6

鷹栖町開村130周年記念

「広報たかす」はいつからあるの?

「広報たかす」の前身である「たかす新報」は戦後間もない昭和24年11月20日「自由で公平な良識のある報道」をモットーに創刊されました。昭和33年2月5日発行の第78号からは発行所を公民館から役場に移し、「たかす広報」と改称して新たにスタートしました。以降、皆さまの目となり耳となり、親しまれる広報紙を目指しながら本日までに至っています。

今年度からは、あらゆる世代の方に、さまざまな場面で見ていただくために「デジタルブック」の運用を開始しました。

緊急通報は「110番」に!

- ・110番は、緊急の事件・事故などを、いち早く警察へ通報するための緊急電話です。
- ・110番に出た警察官が、事件・事故の内容に基づいて必要な事項を質問しますので、慌てず、落ち着いて教えてください。
- ・緊急の対応を必要としない届出、手続きに関する照会などは、最寄りの警察署・交番・駐在所へ、相談等は「#9110」の警察相談専用電話をご利用ください。

旭川中央警察署 25-0110 鷹栖駐在所 87-2211
北野駐在所 87-2310 北斗駐在所 87-2446

停電情報をLINE・チャットでお知らせします

エリア登録をすると、停電情報がLINEから送られてくる!
お友だち登録はこちらから▶



◀お問い合わせチャットはこちらから
停電、設備の故障などのお問い合わせを受け付けています。

北海道電力ネットワーク(株)0120-060-124

広報たかす

10

NO. 853
令和4年
10月号

創刊/1949年(昭和24年)11月20日
発行日/2022年(令和4年)10月5日

発行者/鷹栖町 編集/総務企画課
北海道上川郡鷹栖町南一条3丁目5番1号

日 Sun	月 Mon	火 Tue	水 Wed	木 Thu	金 Fri	土 Sat
はびねすバス利用者への町営バス無料利用日 はびねすバス利用者無料送迎バス運行日(A・B)			10/5	6	7	8 ●たかす RUN (桜つつみ公園)
●展示コーナー 虹の会「作品展示」						
9 ●花かいどう朝市	10	11 ●老人会送迎日(藤野)	12 ●乳幼児健診 ●ななかまど大学	13 ●デコぼん茶屋(鷹栖)	14	15 ●たかすマルシェ ●たかす円山幼稚園生活発表会 ●行政相談日(ふらっと)
●展示コーナー 虹の会「作品展示」						
16 ●秋のクリーン作戦 ●おはなし会/方言講座(図書室) ●展示コーナー 虹の会	17	18 ●老人会送迎日(北成) ●たかす円山幼稚園入園説明会	19	20	21 ●ななかまど大学体育祭	22 ●鷹栖・北野小学校学芸会 ●たかす RUN × Farm(ふらっと)
●展示コーナー「出張!!郷土資料館2022」						
23 ●花かいどう朝市	24 ●デコぼん茶屋(北野)	25 ●老人会送迎日(長寿)	26 ●無料法律相談会(役場)	27 ●家庭教育講演会(ふらっと)	28 ●老人会送迎日(北斗)	29 ●町立保育園入園説明会 ●デメテルさんと一緒に畑からいただきます!
●展示コーナー「出張!!郷土資料館2022」						
30 ●きたくる広場 ●展示コーナー「出張!!郷土資料館」	31	11/1 ●老人会送迎日(親睦)	2	3 ●町民文化祭(体験ブース)	4 ●老人会送迎日(松平)	5
6 ●町民文化祭(作品展示)	●町民文化祭(作品展示)					

人口と世帯数

人	□	6,677人(+2)
男		3,180人(+4)
女		3,497人(-2)
世帯数		3,130戸(+3)

()内は前月比

9月中救急出動状況	
急病	25件(25)
一般負傷	6件(5)
交通	3件(2)
その他	2件(2)
月合計	36件(34)
令和4年累計	353件(331)

※ 9/1~9/22 ()内は搬送人員

窓口から

あたたかい心
ありがとうございました

- ◎社会福祉協議会へ
☆香典返しご寄付
- ・坪崎 明良さん
 - ・門木 和雄さん
 - ・中村 浩士さん
 - ・濱塚 一彦さん
 - ・山下 寿明さん

おくりあげます

4区	小野 嘉春さん	88歳
北野西	濱塚 征子さん	80歳
鷹栖北	西塚 雪子さん	95歳
鷹栖南	松永 ハマさん	94歳
21区	新田 芳夫さん	97歳
第27	吉野 和子さん	90歳
34区	中村 ゆいさん	90歳

編集後記

10月に入り、冬支度を考え出す時期です。車のタイヤ交換や除雪器具の整備など考えることは多々ありますが、皆さん行動に移すときは足並みが揃いがちで思ったように事が進まないものです。早めの冬支度で、準備万端な冬を迎えましょう!

(佐)

「お詫びと訂正」
広報たかす9月号「編集後記」において、長生き感謝祭について誤りがありましたので、ここに訂正し、深くお詫び申し上げます。
誤り：社会福祉協議会が主催
正：鷹栖町老人会が主催

次号は11月7日(月)発行です

<表紙>長生き感謝祭敬老祝品贈呈の様子